

工場管理者に求められる 3つの『力』養成コース

方針管理力

ムダ取り改善力

QCDS管理力

開催日時 **2024年 8月29日(木)** **2024年12月20日(金)** **オンライン** **大阪会場** 各回とも 10:00~17:00

対 象 • 工場を部門単位で管理されている方、または候補者 • 製造管理者

講 師 **石川 秀人 氏**
コンサルティング(株)
エグゼクティブ・コンサルタント

参加料(税込) 法人会員：50,600円/1名
会 員 外：56,100円/1名

※参加料にはテキスト(資料)費が含まれています。
※昼食の提供はございません。(各自でご用意ください。)
※法人会員ご入会の有無につきましては以下URLにてご確認ください。
<https://www.jma.or.jp/membership/>
※お申込みページ内参加申込規定を確認・同意のうえお申込みください。

ね ら い

～工場管理者としてどのようなお困りごとがありますか？～

工場管理者は、経営方針に従い最適な職場環境をつくり、経営資源を管理しながら「必要なものを必要な時に必要なだけ」「より良い製品をより安く」といったものづくりが求められます。また「ものづくりは人づくり」と言われるように経営目標を達成していくうえで人材育成の視点も欠かせません。

本セミナーでは、工場管理者のみならずが部門経営の視点から経営目標達成に貢献するために求められる役割を**方針管理力・ムダ取り改善力・QCDS管理力**の3つの視点に整理し、解説します。部門経営に携わる方におすすめのプログラムです。

参加者の声

- 稼働率、可動率の考え方と価値稼働時間までの考え方が参考になりました。製造現場のムダをわかりやすく丁寧にご説明いただいたのが良かったです。
- 生産計画についても、演習を行う事で理解しやすかった。他者事例がとても参考になった。
- 工場管理者に求められる力について、限られた時間の中で分かりやすく学ぶことができました。「演習」の部分も非常に良かったです。シミュレーションゲームは素晴らしい体験でした。
- 参加者同士で緊密な意見交換ができました。講師のアドバイス、及び他社の事例及び困りごと大変参考になりました。

■ プログラム

10:00~17:00 [昼食] 12:00~13:00

1 工場管理者に必要な **方針管理力**

演習

- 日常管理と方針管理の違い
- 結果指標と管理指標
- ひとづくり

2 **ムダ取り改善力**を高める

演習

- なぜムダを認識できないのか？
4M視点でムダに気づこう！
- ①加工そのもののムダ…設備効率を高める、稼働率と可動率など
- ②不良をつくるムダ…ニッパンのついた自動化、
1:10:100のルール
- ③運搬のムダ…潜在的運搬のムダ、積み替え、滞留をなくすなど
- ④つくり過ぎのムダ…つくり過ぎは問題を隠してしまう
- ⑤在庫のムダ…つくる側の論理からの脱却、生産管理
- ⑥動作のムダ…動作分析、改善の対象は非正味作業など
- ⑦手持ちのムダ…山積表で見える化、一人工の追及など

3 **QCDS管理力**を高める

事例研究

- Quality(品質)を高める…初品管理、初物、終物管理など
- Cost(コスト)…利益=売価-原価で原価低減をはかる、原価企画など
- Delivery(納期)…DR(デザイン・レビュー)、生産準備計画書など
- Safety(安全)…KYTなど

4 課題認識と振り返り

【求められる役割機能】

課の経営と運営・方針や目標を明確にし与えられた経営資源を基に具体的な施策立案し推進する

- Q：部門横断での品質改善
- C：製造原価の低減・総就業時間の短縮
- D：リードタイム短縮・ラインの整流化
- S：労働災害につながる危険要因の撲滅

※プログラム変更される場合があります。あらかじめご了承ください。

